

MultiCharts

簡単マニュアル

2018年6月14日更新

【免責事項】

本資料に掲載された情報の正確性・有用性・適合性については注意・確認をした上で掲載しておりますが、PCなどの利用環境や情報が古い場合、間違えている場合もありえますのでご注意ください。

本資料の情報が間違っていたために利用者が損害や損失を受けたり問題に巻き込まれた場合においても当社パンローリング株式会社は一切責任を負いかねます。本資料の情報は利用者ご自身の責任においてご利用下さい。記載されている情報は予告なしに変更または削除されることがあることをご了承下さい。

特定の金融機関・金融商品を推奨・勧誘するものではありません。

口座開設や投資の判断はすべて自己責任で行われるべきであり、そのいかなる結果にも当社は責任を負いません。本内容を無断でコピー、引用、転売などの行為は禁止します。

◆マルチチャート日本語バージョンのダウンロード先

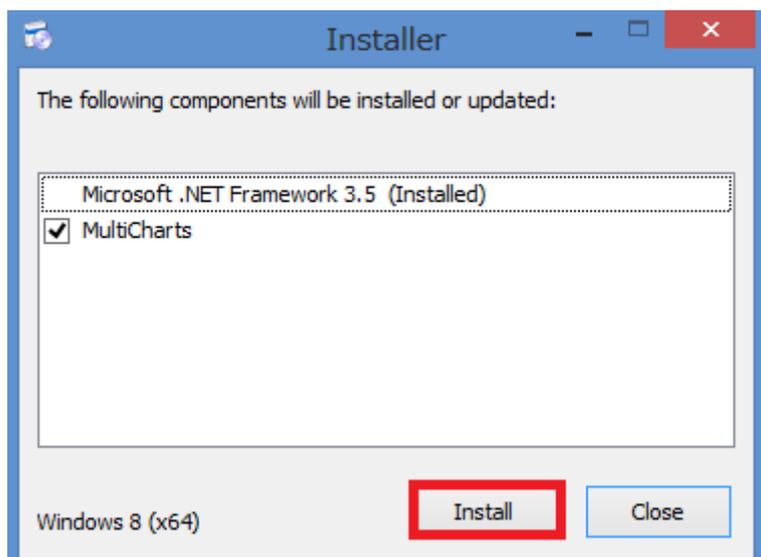
こちらからお申込みください。

32bit 版:http://www.panrolling.com/seminar/multicharts/archives/MultiCharts.8.5.8381.400_Release_ja.exe

64bit 版:http://www.panrolling.com/seminar/multicharts/archives/MultiCharts64.8.5.8383.400_Release_x64_ja.exe

◆インストール手順

1)ダウンロード後に「Install」をクリックします。

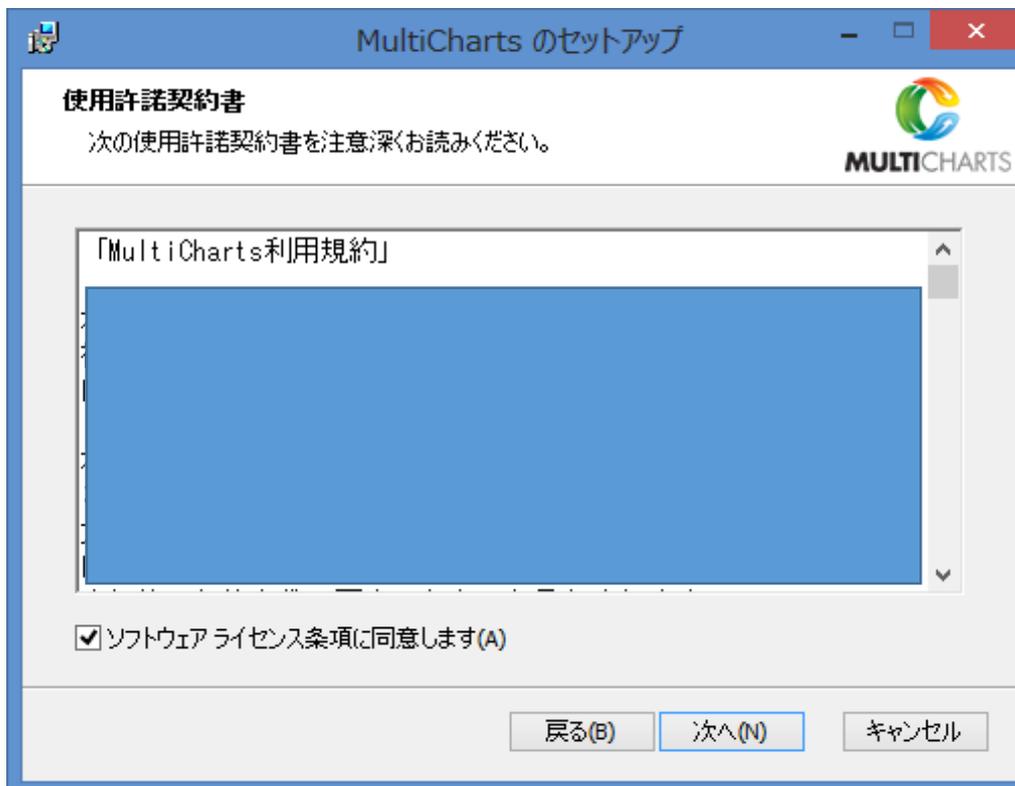


2)「次へ」

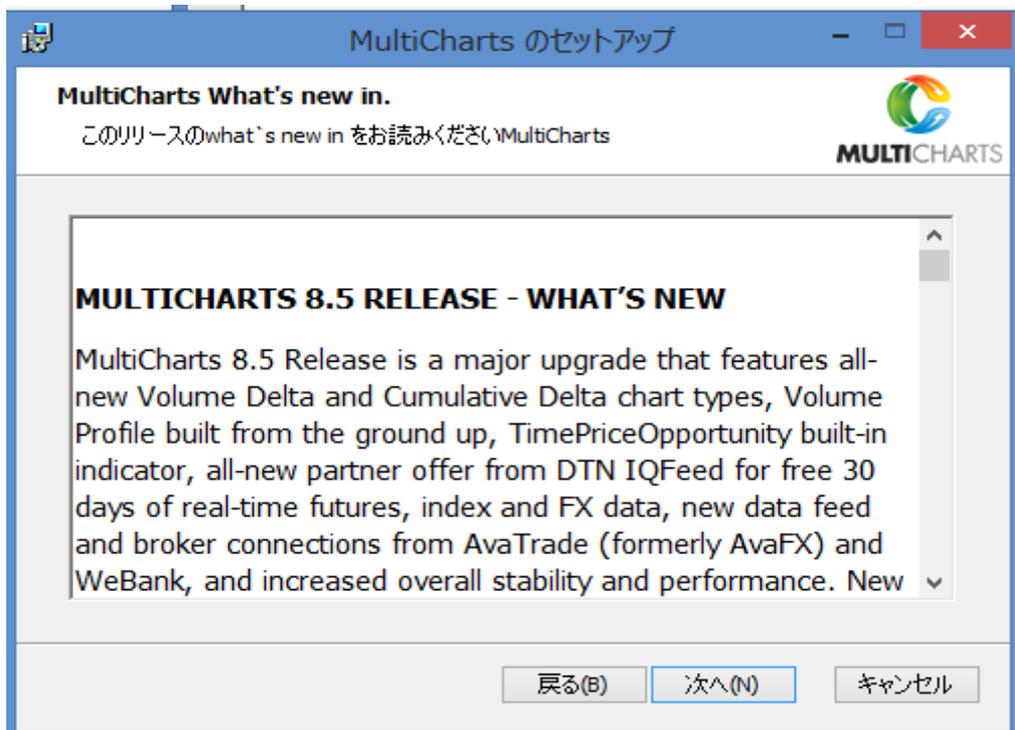


3) 使用許諾所に同意にチェックして「次へ」

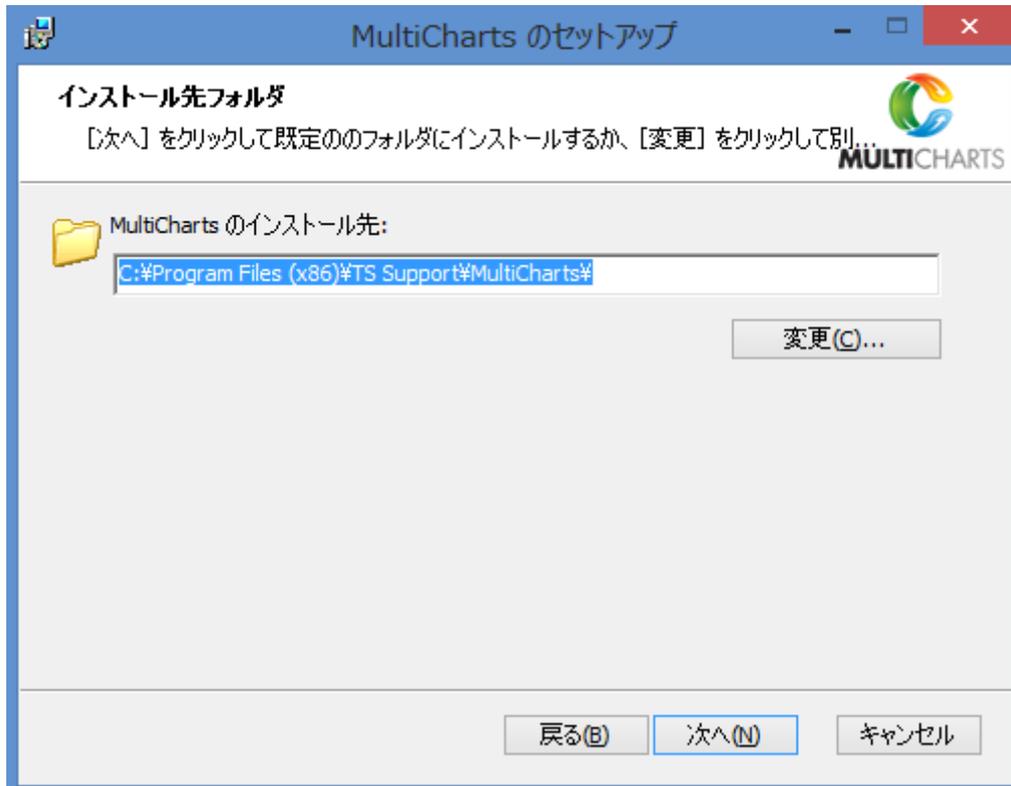
日本語は、<http://www.panrolling.com/seminar/multicharts/agreement.html> を確認ください



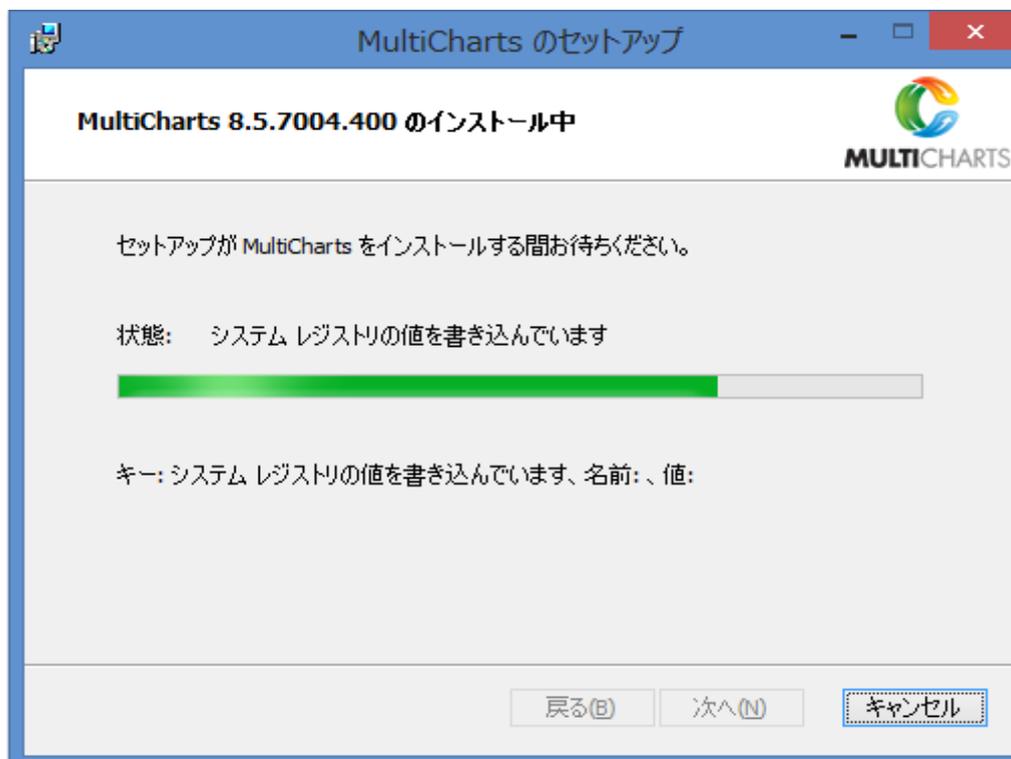
4) 「次へ」



5) インストール場所を確認して「次へ」をクリック(ここでは C ドライブに保存)



6) インストール中



7) セットアップ完了



8) 再起動の案内です。「はい」として再起動します。

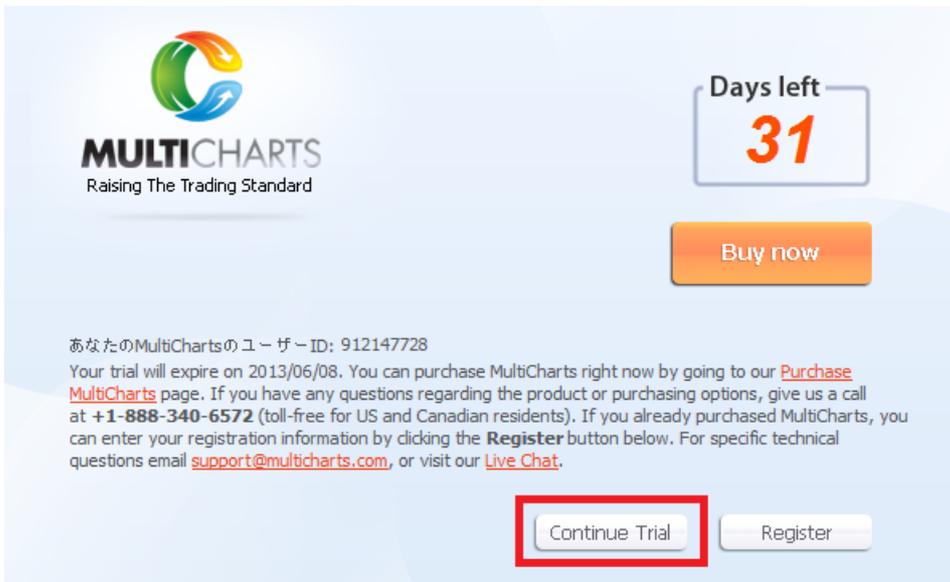


◆データの取り込み

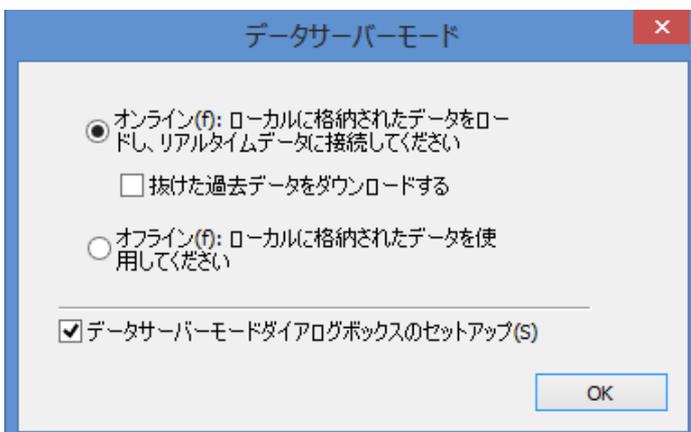
1) マルチチャートを立ち上げます。



2) トライアル版の案内がありますので、Continue Trial を選択

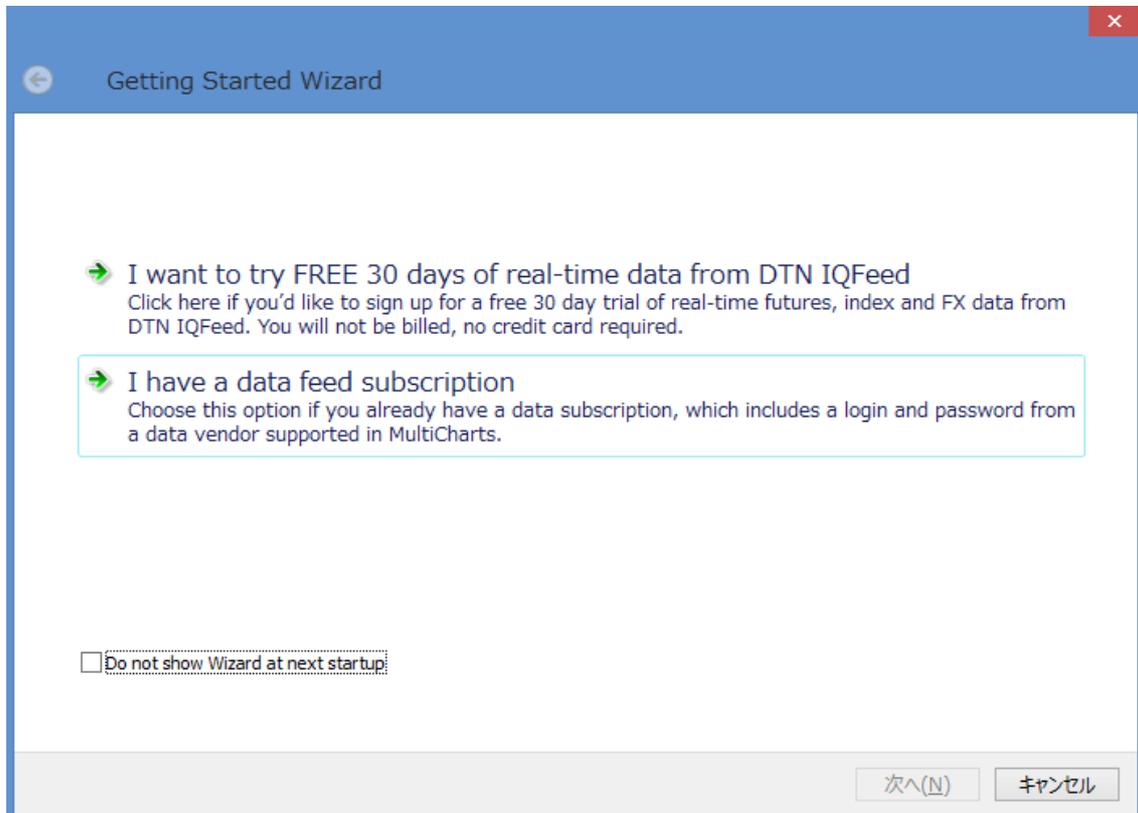


3) データ元を選択

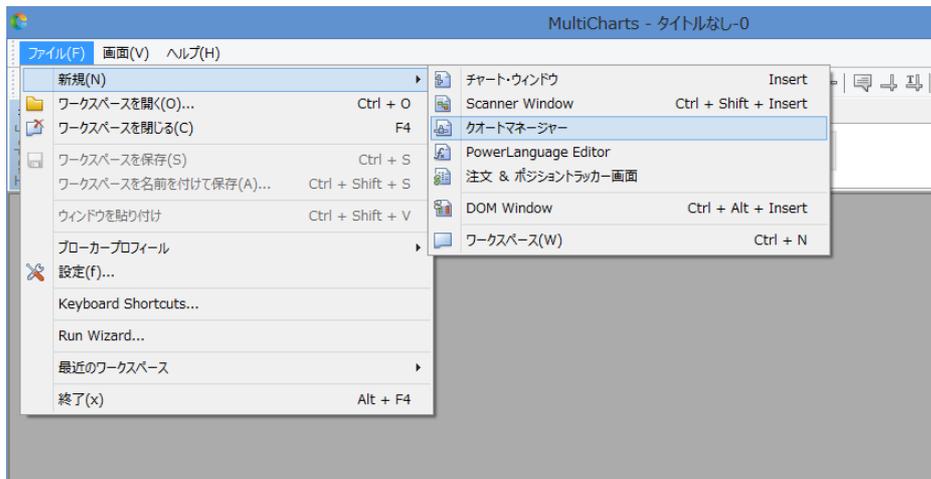


- 4) 日本語バージョンの IQFeed にバグがありましたので、トライアル版は外部データの取り込みとしました。正規版でも同様の手順でデータの取り込みができます。

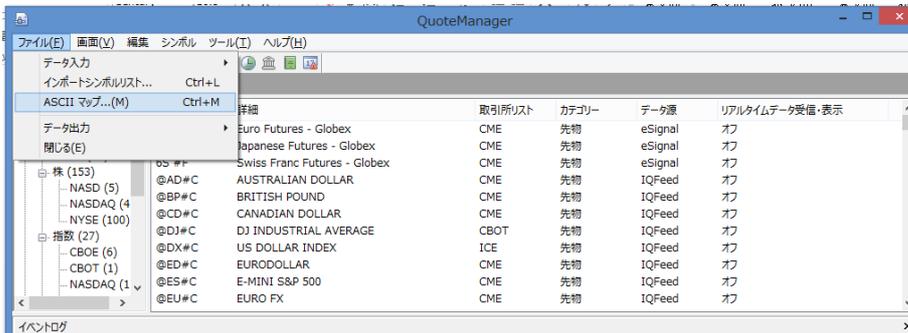
<http://www.multicharts.com/tradestation/datafeeds/>



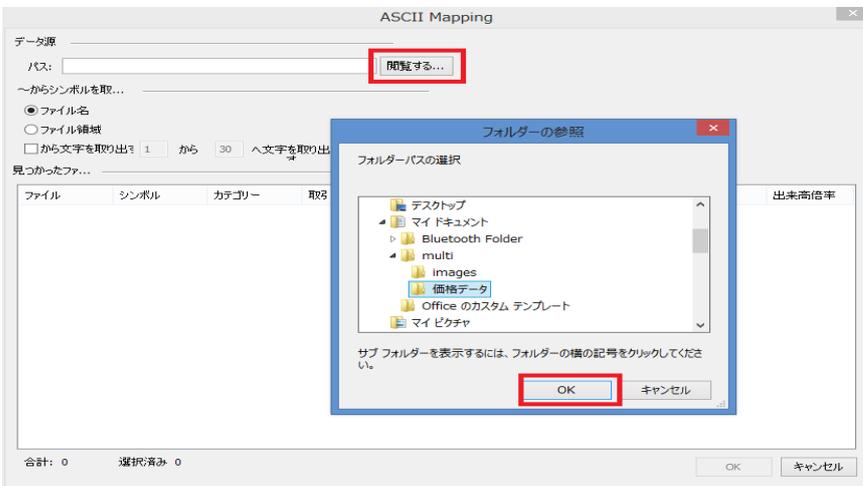
- 5) クオートマネージャーを立ち上げます。「新規」→「クオートマネージャー」



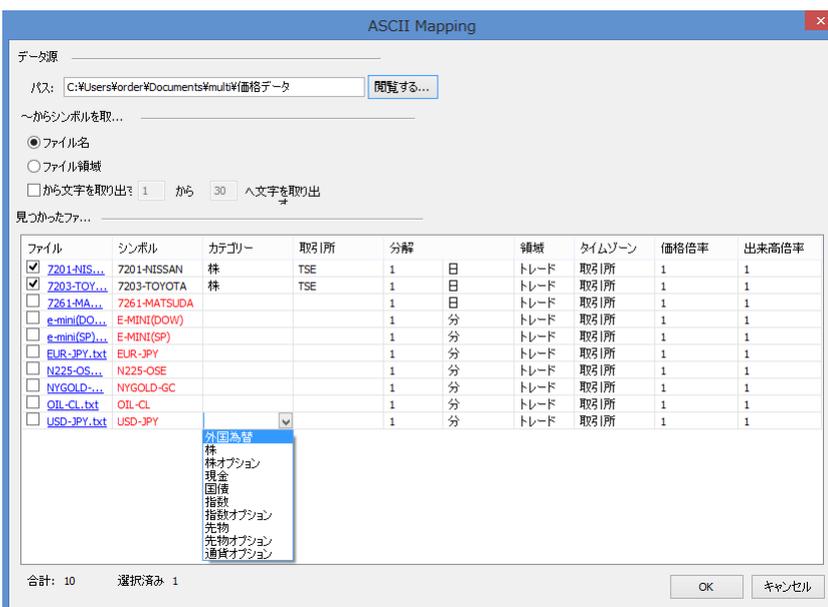
6) クオートマネージャーで「ファイル」→「ASCII マップ」をクリック



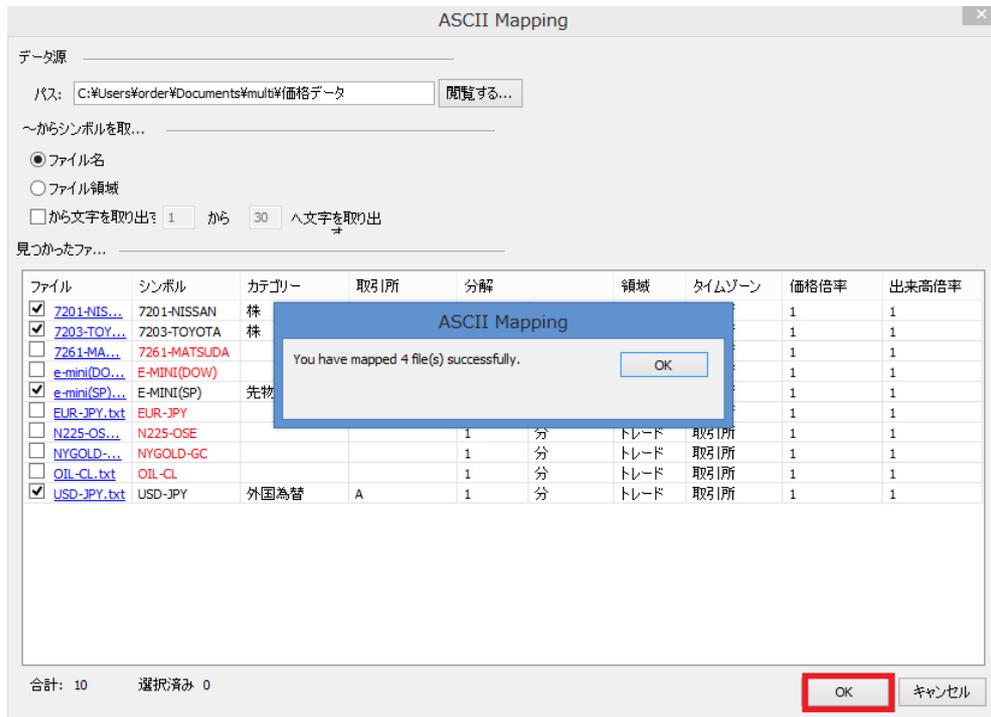
7) データの保存先を選択(ここではマイドキュメントに価格データを保存しています)



8) データを読みこみのため「カテゴリー」及び「取引所」を任意で選択します。

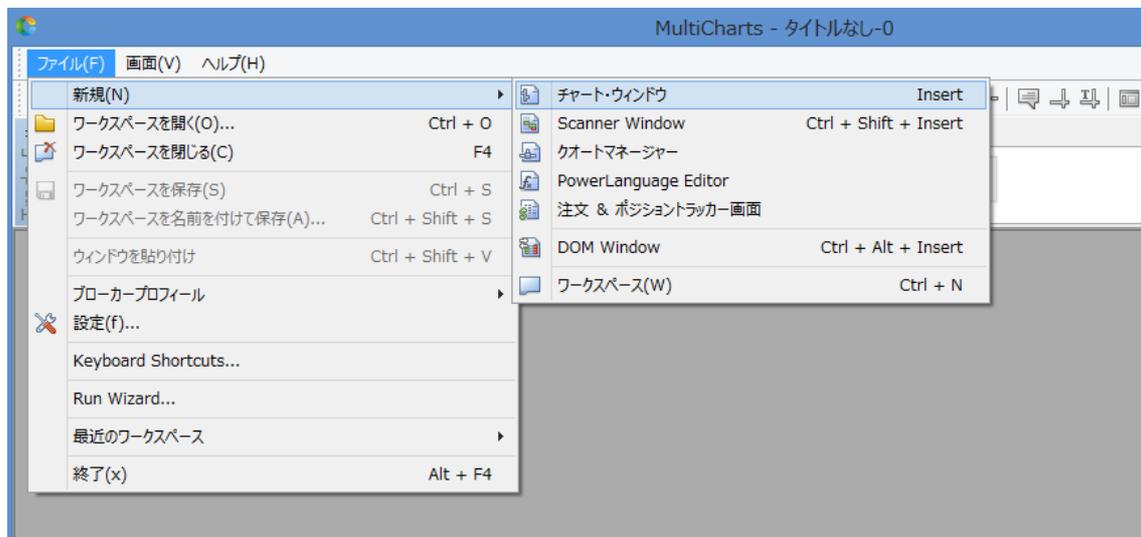


9) 読み込むデータを選択して OK をクリックします。

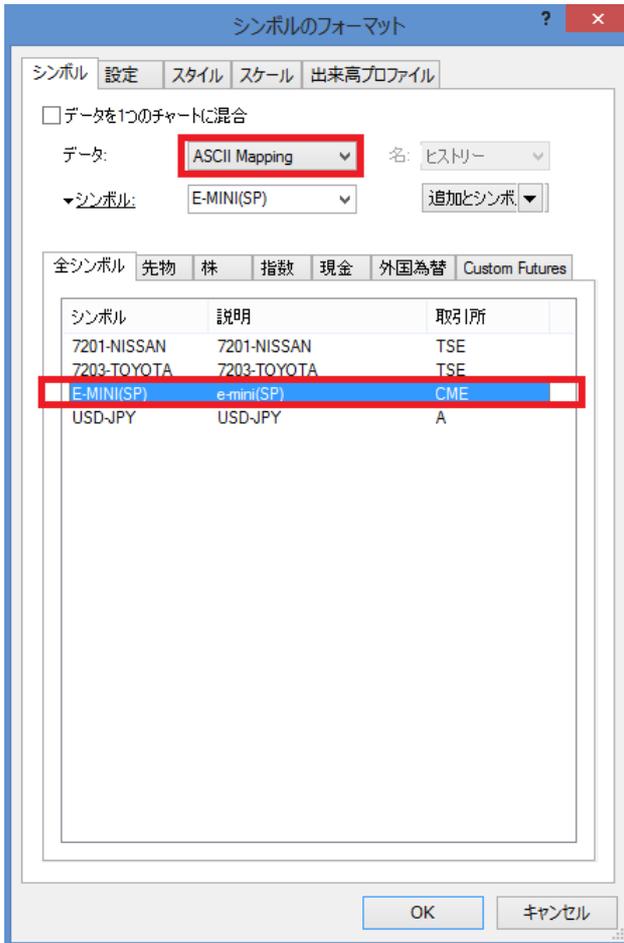


クオートマネージャーの設定が完了しました。

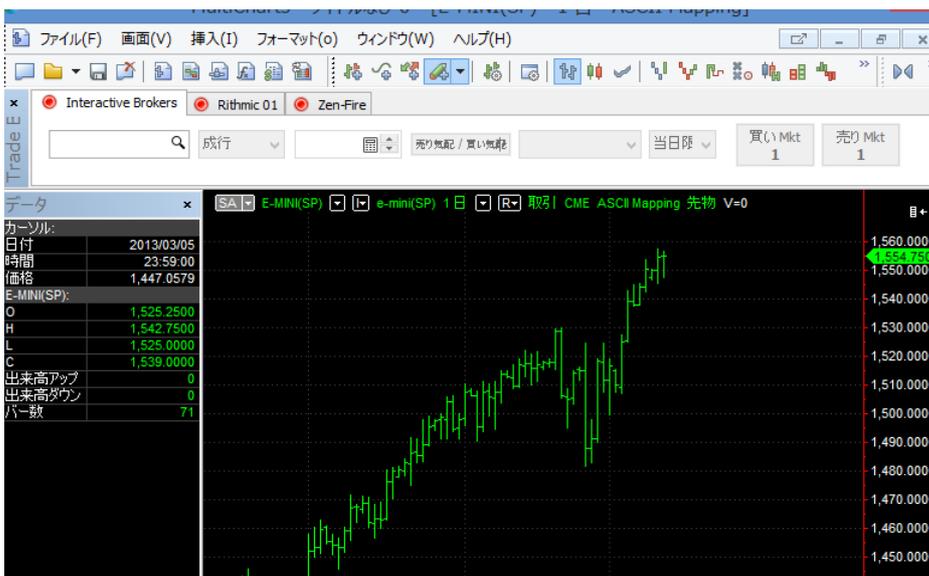
10) 「ファイル」→「新規」から「チャート・ウィンドウ」を立ち上げます。



11) データ、シンボルを選択します。

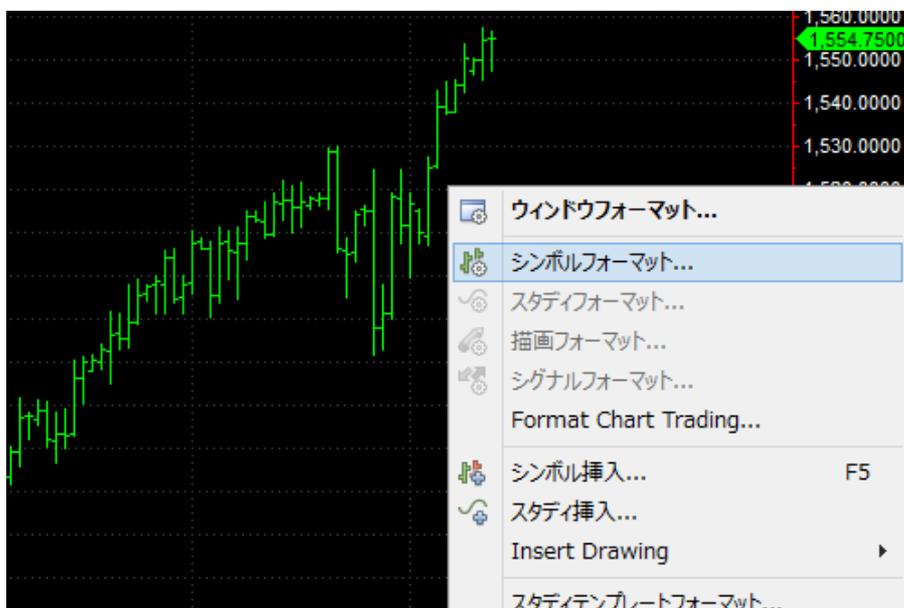


12) チャートが表示されます。

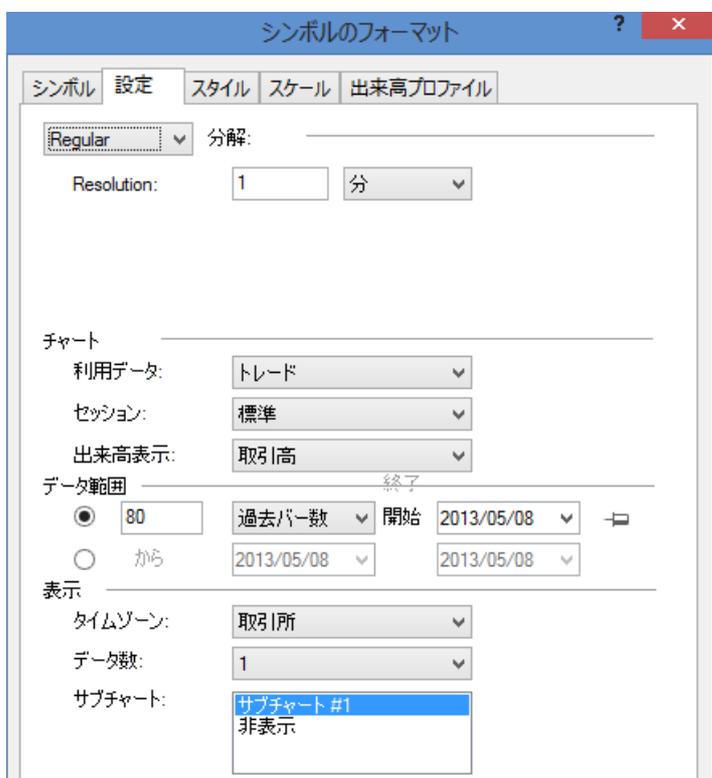


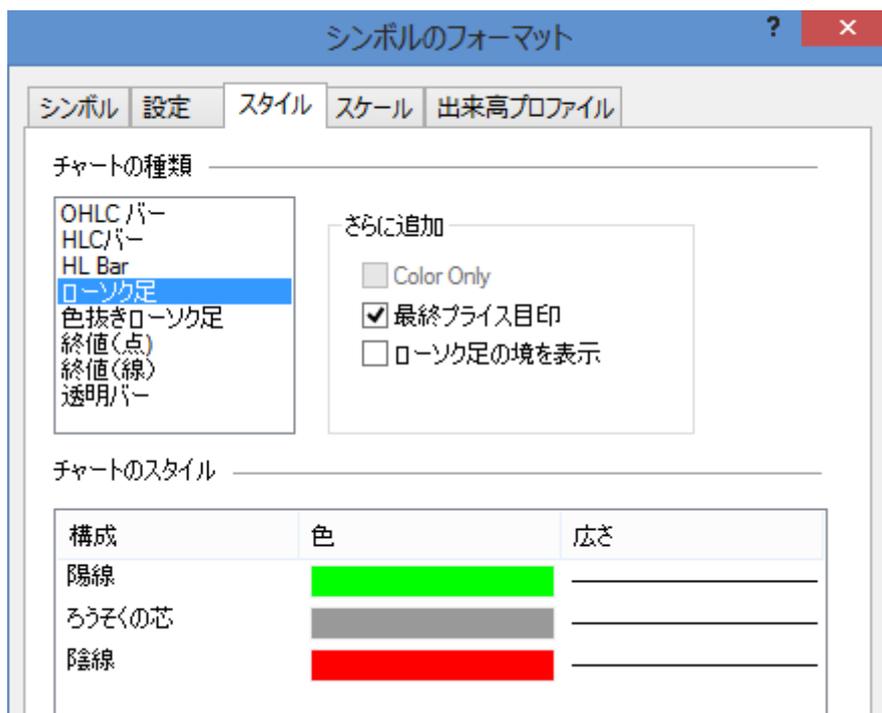
◆チャート表示

1)画面上で左クリック、シンボルフォーマットを選択



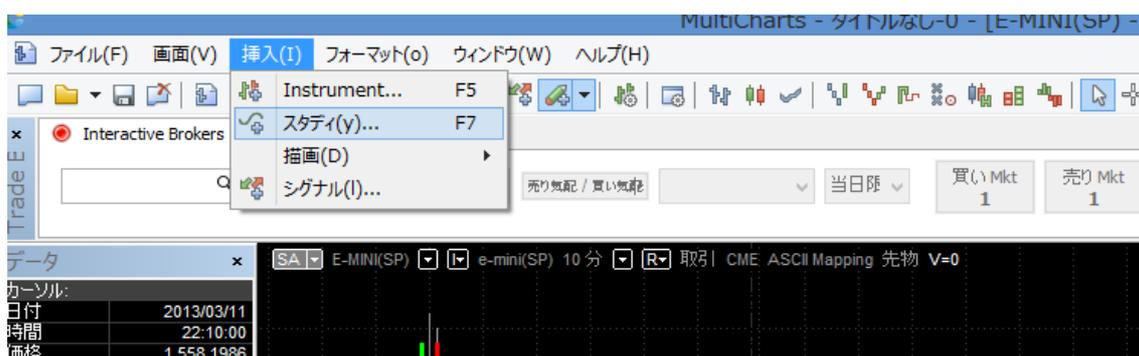
2)タブの「設定」や「スタイル」で期間やローソク足など変更できます。



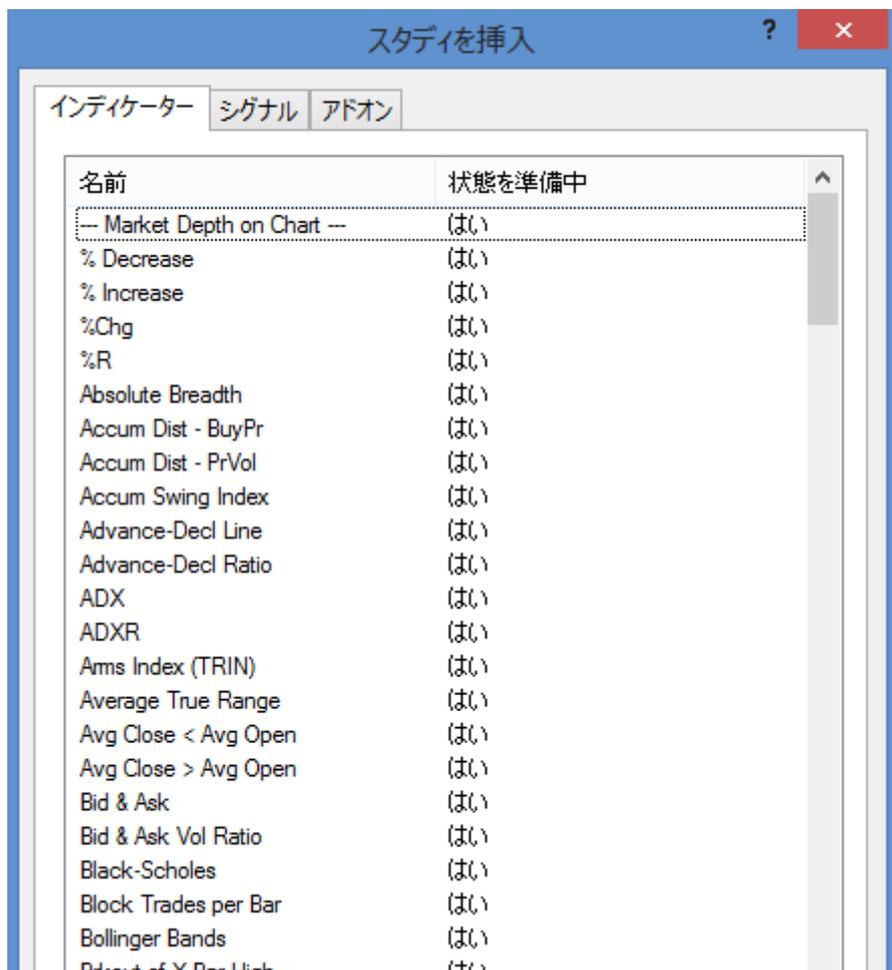


◆インディケータなどの表示

1) 挿入から「スタディ」をクリックします。



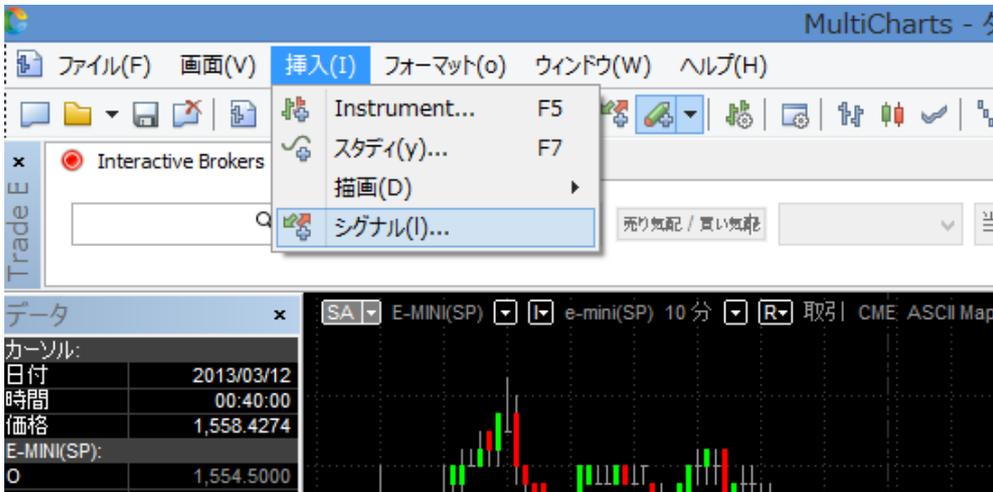
2)さまざまなインディケータの設定ができます。



マルチチャートはチャートだけでなく、テクニカル指標、背景なども色の変更が可能です。さらにいくつもチャート表示が出来ますので、複数の画面を表示させて検証することも可能です。自分の好みに合わせて好きなスタイルに変更してみてください。

◆シグナル(戦略)表示

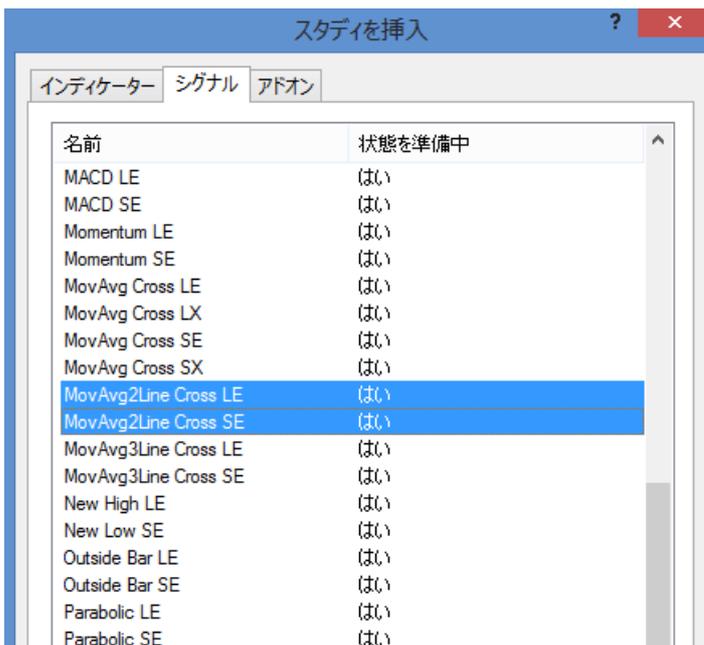
1) 挿入から「シグナル」を選択します。



2) 「スタディを挿入」ウィンドウが表示されます。

移動平均線の短期線と長期線が、ゴールデンクロスしたら次のバーで買い、デットクロスしたら次のバーで売りという戦略を実行してみます。(途転システム)

「MovAvg2Line Cross LE」、「MovAvg2Line Cross SE」を選択し「OK」。

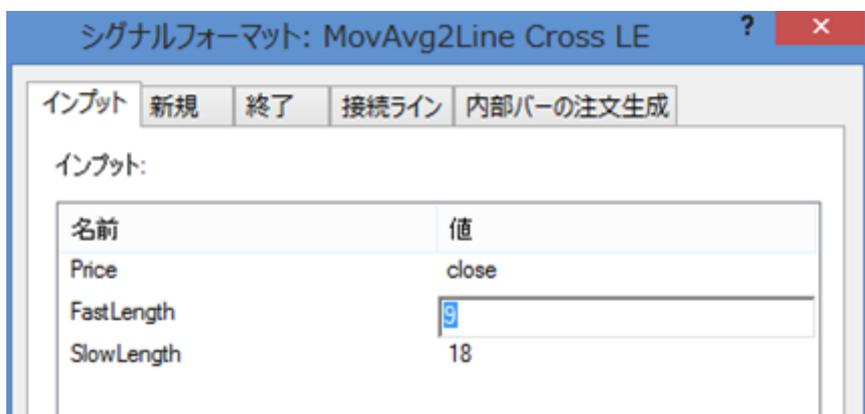
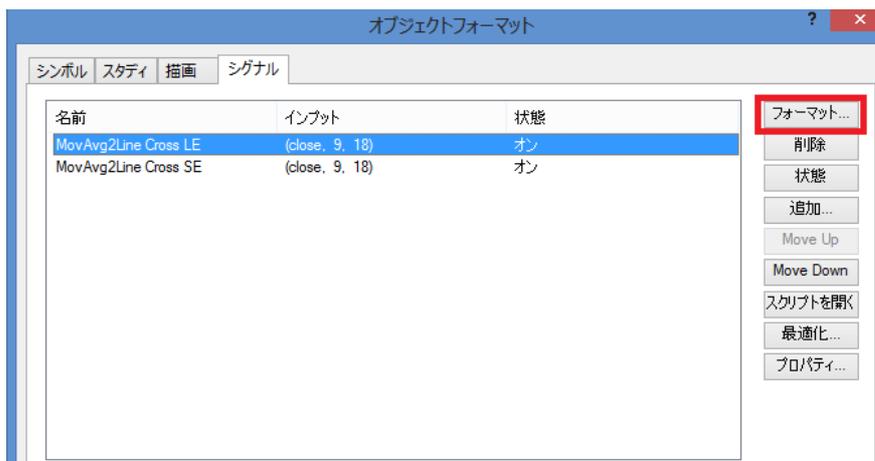


各シグナルの最後の「LE」、「LX」、「SE」、「SX」は以下の定義です。

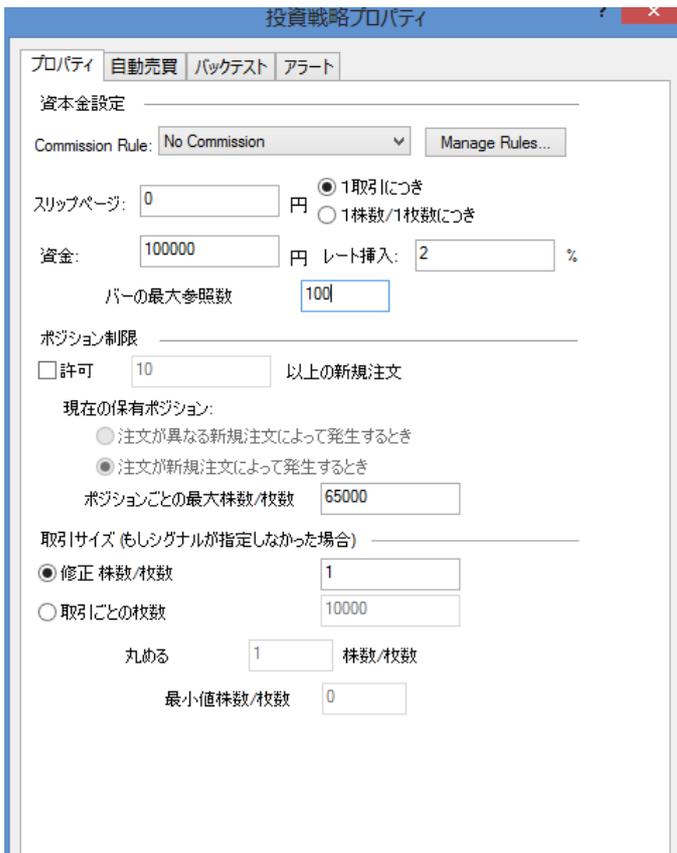
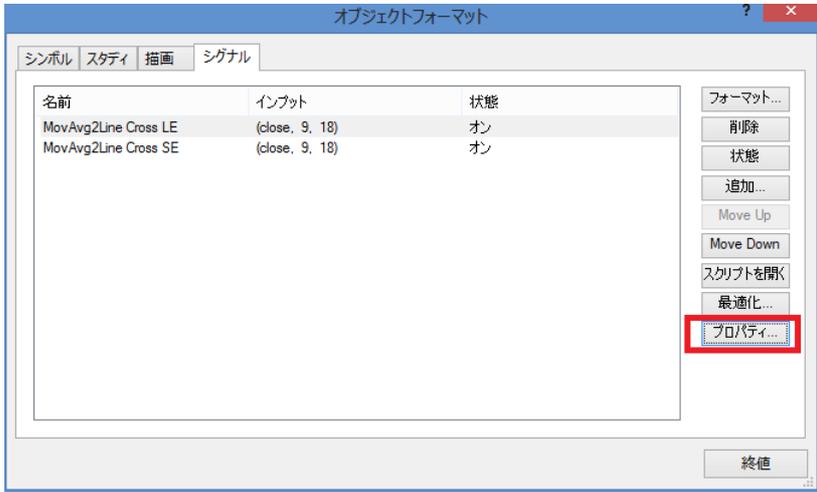
- LE（ロングエントリー） 買い参入、
- LX（ロングイグジット） 買い参入の決済
- SE（ショートエントリー） 売り参入、
- SX（ショートイグジット） 売り参入の決済

買い建ち、買い落ち、売り建ち、売り落ち、などの戦略を設定することができます。

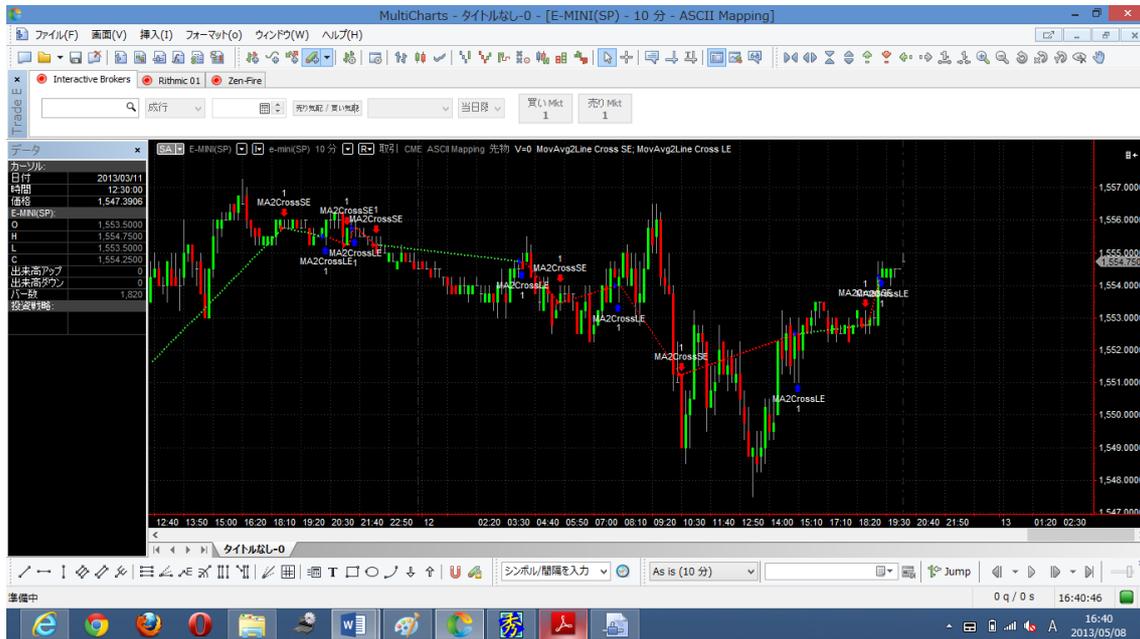
3) オブジェクトフォーマットが立ち上がりますので、必要に応じて「フォーマット」でパラメータを変更します。



4)プロパティを選択することで、必要資金、手数料、ポジション制限など、シミュレーションや、実際に運用する際の資金管理を設定することができます。

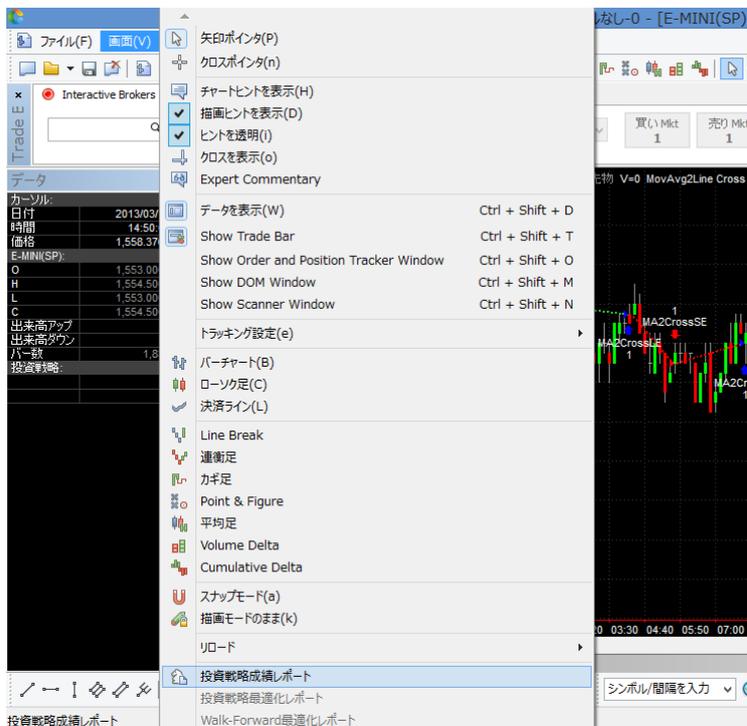


5) OK とするとシグナルが表示されます。



◆パフォーマンスレポート

1) 表示から「投資戦略成績レポート」を選択します。



2) 200 近い項目のサマリーが表示されますので、あらゆる検証結果が得られます。

	全取引	買い取引	売り取引
純利益	(\$233.77)	\$118.39	(\$352.17)
総利益	\$1288.28	\$762.27	\$526.01
総損失	(\$1522.06)	(\$643.88)	(\$878.18)
調整純利益	(\$629.28)	(\$159.59)	(\$632.11)
調整総利益	\$1056.9	\$587.4	\$374.16
調整総損失	(\$1686.18)	(\$746.98)	(\$1006.27)
選択純利益	(\$205.02)	\$131.01	(\$336.03)
選択総利益	\$796.81	\$595.29	\$201.52
選択総損失	(\$1001.83)	(\$464.28)	(\$537.55)
必要証拠金	\$511.49	\$133.85	\$586.55
口座のリターン	(45.7%)	88.45%	(60.04%)
初期資金に対する割合	(0.23%)	0.12%	(0.35%)
全投資戦略におけるドロウダウン	(\$594.53)	(\$166.36)	(\$661.96)
全投資戦略におけるドロウダウン	(0.59%)	(0.17%)	(0.66%)
決済ベースの最大ドロウダウン	(\$511.49)	(\$133.85)	(\$586.55)
決済ベースの最大ドロウダウン(%)	(0.51%)	(0.13%)	(0.59%)
最大投資戦略ドロウダウンにおけるリターン	(0.39)	0.71	(0.53)
プロフィットファクター	(0.85)	1.18	(0.6)
調整プロフィットファクター	(0.63)	(0.79)	(0.37)
選択プロフィットファクター	(0.8)	1.28	(0.37)
最大ポジション保有数	1	1	1
スリッページ	\$0	\$0	\$0
手数料	\$357.83	\$178.16	\$179.67
オープンポジション損益	\$3.45	\$3.45	n/a
年次のリターン比率	(4.26%)	2.16%	(6.42%)
月利のリターン比率	(0.36%)	0.18%	(0.54%)
バイ&ホールドのR/Rリターン	\$1124.22	\$2227.05	\$2124.22

3) 設定→表示でドルから円表示などできます。

